

加古川

市の問題 鋭く指摘

初の「中学生議会」開会



市幹部らに質問や提言をぶつける中学生たち
＝加古川市役所

加古川市の中学生たちが市の将来像などについて市幹部らに質問、提案する初の「中学生議会」が3日、市役所であった。12校の生徒38人が空き家対策や学校老朽化などの問題を鋭く指摘し、議場は実際の市会さながら

設置を訴え、岡田康裕市長は「有意義な提案だ」と好反応を示した。10月から県が加入を義務付ける自転車保険へ

の対応や、街灯の増設、ごみ減量化への取り組みを追究する学校もあり、幹部らが言葉を選びながら答弁を切り抜ける場面も見られた。

加古川中学はエネルギー問題に触れ、スペインなどで実施される昼の休憩時間「シエス

夕」の導入を掲げた。田淵博之教育長は「心の余裕は次の時代を考

日本料理
しげ真
079
427-4055

(安藤文暁)

の緊張感に包まれた。

加古川青年会議所の主催。参加を決めた各校の生徒たちは5月から準備を重ねてきた。

この日、両荘中学の生徒らは市が検討中の「権現総合公園」の整備に関して湖面の有効利用やアトラクション